

昭和44年 5月14日 第3種郵便物認可(1部16円)

人口と世帯数

9月30日現在	(前月比)
総人口 25,277人	(23人増)
男 12,326人	(12人増)
女 12,951人	(11人増)
世帯数 6,983世帯	(2世帯減)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係



働く若者

建築設計事務所に働く永井照男君(掛泥・24歳)。彼、能代工業高校建築科を卒業と同時に、東京の建設会社に入社したが、二年で引退。大館市の設計事務所勤務しながら、四十九年十月に二級建築士に合格、昨年四月から町内の設計事務所勤務している。

住宅の設計と建築現場監理の仕事をしているが、人から温厚で、周囲の受けも良い。お母さんと二人暮らしの彼、一級建築士をめざし、仕事に勉強に一生懸命。将来が楽しみです。

No.347

51・11・1

庁舎増築工事が完成

今日から新しい体制で執務

＝町長部局は9課1室に＝

▶二階・三階が増築部分



六月から工事をすすめていた役場庁舎の増築工事が完成。今日十一月一日から施行される課等設置条例の一部改正による機構改革とあわせ、庁舎内の一部、課の移動などを行い、住民サービスに重点をおいた新しい体制で役場事務が行われます。(関係記事二、三面)

庁舎内を配置替

庁舎の増築工事は、食堂棟(鉄筋コンクリート平家建)に、二階、三階をかさ上げ、二階部分に本庁舎からの渡り廊下、それに登記所側に鉄骨作りの非常階段を設置したものです。

増築面積は二、三階それぞれ二百一、一五平方メートル、渡り廊下四、一五平方メートル、合計四百六、三平方メートル、工事費は三千四百万円。ほか防火シャッター、消火施設、暖房改修、本庁舎外部塗装、内部改装などにおよそ一千三百万円がかかります。

庁舎増築に伴い、一部庁舎内の配置替を行います。

新しい庁舎内の各課室の配置は三面のとおりですが、一階には一連の窓口事務関係をもとめ、新設の管財課を一階に。

一階から建設課と水道課が増築した二階に。三階の増築部分には、財産区係と農業共済組合、それに新たに鷹巣阿仁部教育事務協議会が入居します。

財産区係を新設

九月定例町議会で課等設置条例の一部改正が行われ、町長部局は九課二室から九課一室に機構改革、今日から施行されますが、統合および新設した課、係は次のとおりです。

総務課から管財係を分離して管財課を新設。

管財課は、これまで管財係で行っていた町有財産の管理運営、用地買収、登記事務および貸借、備品の検収管理を行うことになっていますが、特に停滞している登記事務の促進を図ることが課新設のねらいです。

総務課には、各財産区の事務を統合して新たに財産区係を新設。事務の正常化と経費の節約、あわせて各財産区の財産造成を図ることとしております。

課の統合では、町のこれからの事業その他を企画、立案するうえに財源問題等密接な関係があることから企画室と財政課を統合、企画財政課に。

また、窓口事務の一本化により住民サービスの向上を図るため、町民課と福祉課を統合、町民課に。町民課の係では、交通消防係を福祉係に包含、これまで交通消防係で行っていた事務は、すべて福祉係で行います。

以上が、新設および統合した課、室ですが、それぞれの係は三面配置図のとおりです。

十一月一日付で行われます。

町長日誌

10月1日～10月15日

1日 出稼き予定者安全就労会議

2日 赤い羽根街頭募金

2日 鷹巣クラブ全国野球大会

4日 準優勝祝賀会

4日 少年保護育成委員会北鹿地区連絡協議会

5日 肥育牛現地視察

6日 町内道路視察

7日 町内問題調査会(秋田市)

8日 大野台開発促進協議会準備会

10日 朝起きテニス閉講式

11日 第十二回町民駅伝大会

12日 秋の職場対抗野球大会閉会式

12日 林構林道視察

13日 鷹巣高校創立十周年記念式典

14・15日 東北地方治水大会

福島市

議会日誌

10月1日～10月15日

4日 少年保護育成委員会北鹿地区連絡協議会

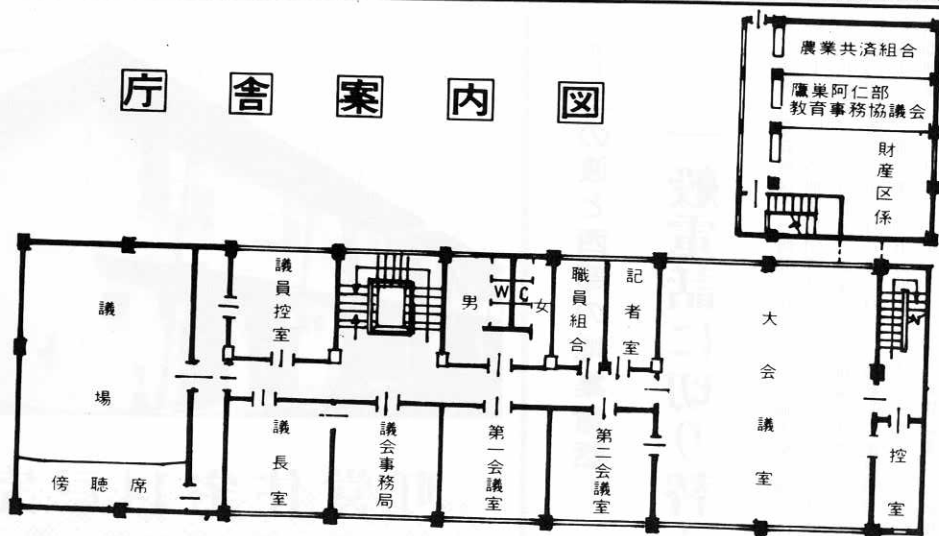
8日 大野台開発促進協議会準備会

13日 鷹巣高校創立十周年記念式典

15日 大野台開発促進協議会

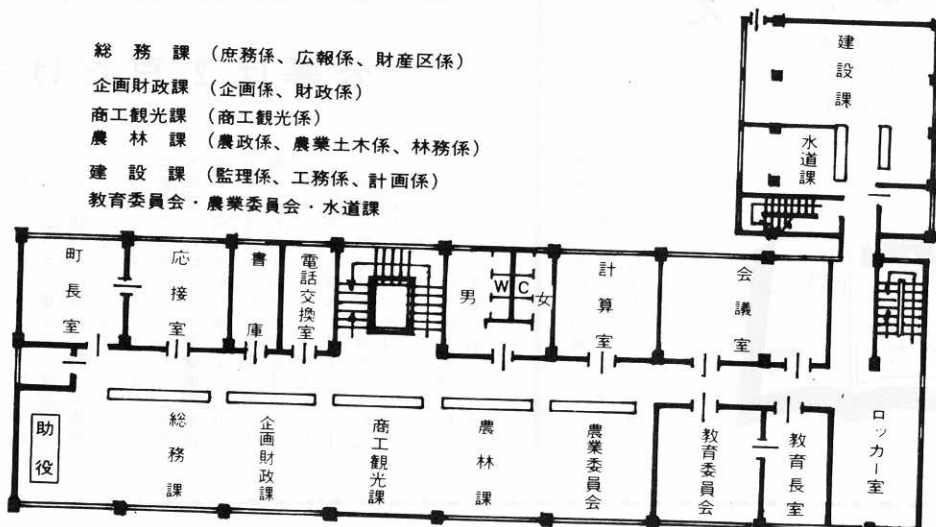
庁舎案内図

〔三階〕



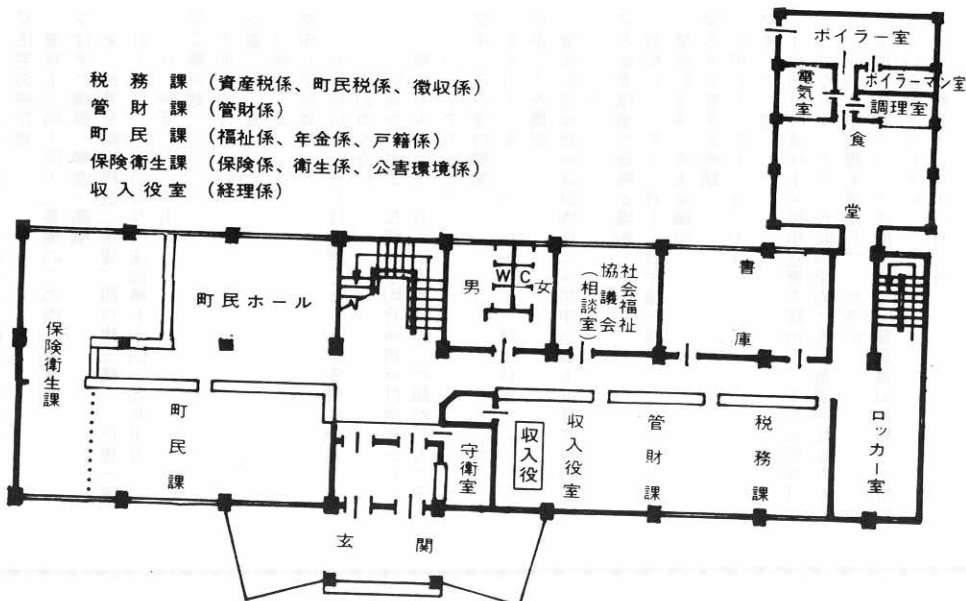
総務課 (庶務係、広報係、財産区係)
企画財政課 (企画係、財政係)
商工観光課 (商工観光係)
農林課 (農政係、農業土木係、林務係)
建設課 (監理係、工務係、計画係)
教育委員会・農業委員会・水道課

〔二階〕



税務課 (資産税係、町民税係、徴収係)
管財課 (管財係)
町民課 (福祉係、年金係、戸籍係)
保険衛生課 (保険係、衛生係、公害環境係)
収入役室 (経理係)

〔一階〕





町営住宅14戸完成

＝公募は2戸だけ＝

南鷹巣団地に建設をすすめていた町営住宅十四戸が完成しました。完成した住宅は、簡易耐火構造二階建てで、一戸当りの面積は五四・九九平方メートル（十六・六坪）、それに三・三平方メートル（二坪）の物置。一階は台所兼居室、洗面所、浴室、便所。二階は六畳と四畳半の二室となっています。

住宅が完成したことにより、入居者を公募することになりましたが、本年度から始まった南鷹巣団地再開発後期五カ年計画により、五十五年度までに老朽住宅九十五戸を解体、百二十四戸を建設することになるため、このほど完成した住宅には来年度解体が予定される十二世帯を特定入居させることになり、結局、公募戸数は二戸だけとなりました。

新しい住宅に入居を希望される方は、下記の募集要項により申し込みください。

報電話局の窓口にて注意し、十一月一日以降必要な方へ差し上げることになっておりますのでご利用ください。

『三の渡と西部の地集電話』

一般電話に切り替え

三の渡（竜森地区）と西部（坊沢・七座地区）の地域集団電話が一般自動電話に切り替えられます。一般の渡地集は、十一月八日（月）から十二日（金）までの五日間に、西部地集は、八日（月）から十一日（木）までと、二十四日（水）から二十七日（土）までの延八日

間に順次切り替えになります。切り替えと同時に電話番号が全部変りますから、切り替え日以降は新しい電話番号へおかけになるようにしてください。新電話番号は両地集分を五十音別にし、加入者ごとの切り替え日を入れた臨時電話帳を作成して電



町営住宅の入居者を募集

昭和五十一年度建設の町営住宅へ入居を希望される方は、次のことからお含みのうえ、応募ください。

▽住宅の所在地

鷹巣字平崎上併十三番地の二の内（南鷹巣）

▽住宅の種類・構造・面積

第二種簡易耐火構造二階建て、四戸建三棟、二戸建一棟、計十四戸、一戸当たりの床面積五四・九九平方メートル（外に物置三・三平方メートル）

▽公募戸数

十四戸のうち二戸

▽家賃

月額 一万三千元

▽申し込み資格

1 現に同居し、または同居しようとする親族のある方（婚約者を含む）

2 同居親族の過去一年間の平均月所得合計金額から、親族一人につき一万六千元を控除した額が三万六千円以下であること。

▽申し込み受付期間

昭和五十一年十一月一日から十一月十日まで

▽申し込み場所

鷹巣町役場建設課計画係（入居申込書も同係で交付しています。）

▽入居者抽選の日時と場所

昭和五十一年十一月十二日午後一時

鷹巣町役場三階大会議室

▽入居可能予定時期

昭和五十一年十一月二十日

▽その他

1 以前に町営住宅入居申込書を提出し、まだ入居許可にならない方で、今回の住宅に入居希望される方も改めて申込書を提出してください。

2 申し込みについて不明な点は、建設課計画係へお問い合わせください。

昭和五十一年十一月一日

鷹巣町長 出川 礼一

国民年金

今月は国民年金普及推進月間

年金相談室のご利用を

十一月は、「国民年金普及推進月間」にあたっています。

昭和三十六年四月に提出制の国民年金がはじまり、当町の国民年金の状況は、加入している人七千二百人、年金を受けている人は一千三百人です。

また、青葉荘や体育館、公民館の建設も、皆さんの納めた保険料の積立金から融資を受けてきたものです。このように、国民年金は今では私たちの生活にすっかり密着したものになっています。

今月は、「国民年金普及推進月間」にあたっていますが、県では今月いっぱい「国民年金相談室」を開いています。

年金についてご相談したい方は、文書または口答（電話でも可）で県庁国民年金課（秋田市山王 電話、秋田六〇一―三四五）か鷹巣社会保険事務所（電話二―四九〇）の「国民年金相談」、役場年金係にお気軽にご相談ください。町では毎月十七日、年金相談室を開設しております。

奥さまも年金に

サラリーマンの奥さん！ 国民

年金の任意加入制度をご存知ですか？

サラリーマンの奥さんの場合、ご主人は勤め先の厚生年金などで老後の生活が保障されていますが、奥さん自身の年金はありません。そこで、国民年金では夫婦そろって老後の生活安定に備えるため、奥さまに任意加入のめちを設けて

います。

サラリーマンの奥さんの場合には、一年以上掛け金を納めると、掛け金を納めた期間に応じた年金（通算老齢年金）が六十五歳から受けられます。また、掛け金を納め続けていると、不幸にしてご主人が死亡して母子世帯となったときや、ケガ

や病気で障害者となったときにも年金が受けられるなど、加入するとしなくては大きな開きがでています。老後の生活の保障として、今すぐ加入されるようおすすめします。加入の方法など、くわしいことは役場年金係まで。

自衛隊員募集

自衛隊では、五十一年度第三次の隊員募集を次の要領で行っています。

（二等陸士・婦人自衛官）

▽募集期間 十一月三十日まで

▽試験日 十二月五日

県立鷹巣高校が昭和四十二年四月一日に開設されてから、今年で創立十年となり、これを記念して十月十三日に記念式典と祝賀会、十四日体育祭、十五日記念植樹、十六、十七の両日、鷹高祭を行い創立十周年を祝いました。

鷹巣高校は、昭和四十二年鷹巣農林高校から普通科と家政科を分離し開校したのですが、その沿革は、昭和三年に設立された鷹巣町立実科高等女学校から始まっています。

鷹巣実科高等女学校は、その後の学制改革により、二十三年に現在と校名も同じ鷹巣高等学校に改称、普通科も新設しましたが、二十五年に鷹巣農林高校に吸収統合したものです。

しかし、町や学校関係者のあいだでは各科が特色を生かせない

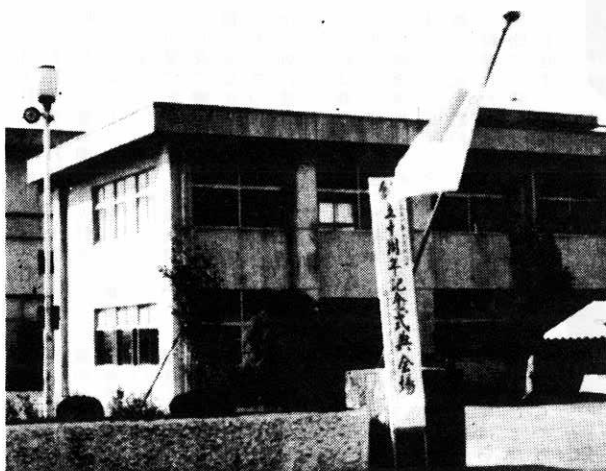
▽試験場 陸上自衛隊秋田駐屯地（秋田市寺内将軍野一番地）
（二等陸士・海士および空士）
▽募集期間 十二月三十一日まで
▽試験日 日曜、祝日、年末特別休暇を除いて毎日
▽試験場 自衛隊秋田地方連絡部大館出張所（大館市金坂三六番地）、北秋田総務事務所大館地区総合事務所（大館市三の九一〇三番地）
申し込み、問い合わせは、それぞれの試験場所へ。

たばこは町内から
買いましょう

して、分離独立校の新設を陳情、県でも併立校の解消を急いでいたことから、とりあえず三十九年に鷹巣農林高校第二校舎として、現在地の堂ヶ岱に新しい高校を建設するための工事に着工。四十二年三月には、県議会でも鷹巣高校の設置が可決。同年四月から校舎も完成充足したものです。

鷹巣高校は、四十三年三月に第一回卒業生を送りだしてから、これまで普通科八百九十名、家政科八百九十名、計一千七百八十名が同校を巣立っています。

現在は、普通科二百八十五名、家政科二百四十八名、計五百三十三名が在校。クラブ活動では、ブラスパンドが昨年に続いて二年連続、全県大会で金賞に輝いています。



鷹巣高校

創立10周年を祝う

＝町民ハイキング＝

ハイランドまで

10キロの道を楽しむ



▲大野台の植物も勉強する……

十月十日(日)の「体育の日」に、老若男女合わせて八十数名の町民が、児童公園から大野台ハイランドまで十キロのハイキングを楽しみました。

出発に先だって、高橋教育長の「心身の健康のためにも、自然に親しみながら元気に歩きましょう」とあいさつがあつて、参加者一同は二列に並び整然と歩き始めました。

これは春以来、毎週土曜日の朝「歩こう、走ろう会」で継続してきた健康運動のしめくくり的な意味あいの行事で、今回で二十回を数え、延人数約一千人となります。軽装したハイカー達はすこぶる明朗で、時おりばらつく小雨を苦にもせず、約二時間半で目的地の

ハイランドに到着しました。

この日、参加者の中には七十六歳の金子与八さん、七十四歳の成田キクエさんの姿も見えて、終始「いい気分だなんし」と軽やかな歩きぶりをみせました。

途中、上水道本館、し尿処理場を見学したり、また町教育研究所の渡辺先生から大野台の動植物について指導を受け、学習的な色彩をもったハイキングで、遠足とは違った特徴とおもしろさがありました。

ハイランドでは、二階の大広間でゆっくり足腰を伸ばしたり、遠く鷹巣の町が広がるきれいななかに「すばらしい」を連発し、なかにはひと風呂浴びて、さわやかな面持ちの方も多数いました。各

自持参の昼食の味に舌づつみを打ち、疲れを忘れたかのような柔かいふん囲気でした。

午後二時、バスで帰途についたころには雲間から日も射すようになり、車内は親しい仲間同士の笑い声で溢れ、すがすがしい体育の日と言った感じでした。

納税貯蓄組合普及
育成の功労で表彰

納税貯蓄組合法が施行されて、今年で二十五周年を迎えましたが、これを記念して九月二十八日東京の九段会館で行われた全国納税貯蓄組合連合会総会で、当町の納税貯蓄組合会長佐藤栄三郎氏は、多年にわたる納税貯蓄組合の普及と育成が認められ、全国表彰を受けました。

また、十月十二日秋田市の自治会館で行われた県納税貯蓄組合連合会の総会で、西住吉町納税貯蓄



佐藤栄三郎氏

佐藤子之助氏

組合長佐藤子之助氏は、同連合会長表彰を受けました。

両氏の、これまでの納税貯蓄組合の普及と育成に心から感謝いたします。

税を知る週間

国は、わたしたち国民の幸福と繁栄のために幅広い活動を行っています。税金は、このような活動の大切な財源であり、わたしたちの日常生活においても、いろいろな面でかわりあっています。

このように、国民生活に深いつながりをもつ税金の行方や税金の仕組みを国民のみなさんに正しく理解していただくために、国税庁、国税局、税務署では、十一月十一日から十七日までを「税を知る週間」として全国一斉にいろいろな行事を行います。

また、税理士会、日本税務協会、青色申告会、法人会、間税協力会、納税貯蓄組合、商工会議所、商工会などの民間団体においても「税を知る週間」の協賛行事として、講演会、説明会、研修会、座談会などの各種行事が予定されていますので、みなさんの積極的な参加をお待ちしています。





▲駅頭での見送り（右から3人目が高井哲子さん）

高井哲子さん

名残り惜しみながら

『夫と子どもの待つ中国へ帰る』

終戦の混乱の中、中国大陸で別れ別れになっていた住吉町・高井貞助さん三女哲子さん（39）は、去る五月十八日、三十一年ぶりに帰国、親子水入らずの生活を送っていました。滞在期間が切れる十月二十日、夫と子ども五人が待つ中国へ名残りを惜しみながら帰っていききました。

高井さん一家は、昭和十七年満州に渡り洋服仕立業をしていましたが、高井さんと長男の英敏さん

は現地召集され、シベリアに抑留。残された妻のイサさんと四人の子どもは吉林市の収容所に移された

が、二十一年六月、当時七歳の哲子さんは遊びに出かけたまま行方不明、八方手をつくして捜したがみつからず、同年八月、高井さん家族に引き揚げ命令が出て、哲子さんを残して帰国。

以来三十年、生死不明のまま家族の必死の捜索もむなしかったが、国交回復後の昨年八月、厚生省が行った中国の孤児捜し運動でようやく発見されたものです。その後、母イサさん（67）が病気で倒れていることから、診断書をそえて外務省ルートで帰国を要請。普通より早くこの六月に肉親の再会ができたものです。高井さん一家は、一日一日を大切に生活していましたが、早くも滞在期間が切れ、名残りを惜しみながら夫と子どもの待つ中国へ帰ったのです。

哲子さんは滞在中、東京や北海道、それに県内の観光地を肉親や親せきの方と旅行、また多くの町民からも続々と善意が寄せられるなど、日本に多くの感謝を残したようでした。

二十日、特急「いなほ」で帰る駅頭には多くの町民が見送り、哲子さんは目いっぱい涙をうかべ「ありがとうございました。ありがとうございました」と、何度、も頭をさげて述べる感謝のことは、見送りの人たちの目がしらを

押えていました。哲子さんの中国での幸せと、近い将来、夫や子どもを連れ再度日本を訪れることを祈りたい……。

海外就職の相談

農業、工業、その他の技術・技能を有する方で、ブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、ボリビア、カナダなどで就職してみたい方や青年海外協力隊員として東南アジア、アフリカなどの発展途上国で技術協力など村づくりに活躍してみたい方々のために、国際協力事業団仙台支部秋田県事務所（秋田市山王四丁目一の一）秋田地方総合庁舎内、電話二二一七三六八で常時相談を受け付けています。なお、青年海外協力隊員の昭和五十一年度秋の募集は、十一月三

十日まで。

⑤の手続きを
お早めに！

ただいま郵便局では、昭和四十九年九月二十三日以前にお預けになった定額貯金について、その利息が有利になる手続き（⑤の手続き）をお取り扱いしています。期間は、昭和五十二年一月十三日までとなっておりますので、お手もとの定額貯金証書の預入年月日をお確かめのうえ、お早めにお近くの郵便局の窓口にお持ちください。

手続きは簡単で、郵便局ではお持ちいただいた証書に「⑤」の表示をいたします。



"やまびこ電話"

のご利用を

秋田県警察本部防犯少年課では、4月から電話による少年相談を行っています。

- 勉強のこと
- 友達のこと
- 性のこと

など、一人で悩まないで気軽に相談し、適切なアドバイスを受けてください。

電話 秋田局 (0188) 24-1212

子どもさんのことで悩んでおられるおかあさん、おとうさん方にも親切にご相談に応じます。

◇ 職安紹介・互助会加入・健康診断 ◇

出かせぎは正規のルートで!!

＝本人も留守家族も安心です＝

▶ 職安の出かせぎ合同選考会



出かせぎ者が安心して就労できるように、県と市町村が一体と

出かせぎ互助会に加入しましょう

なつて設立している出かせぎ互助会に加入しましょう。互助会に加入すると、次のような援護策が行われます。就労先で、万一病気や事故があった場合に支給されます。

- ▽死亡五十万円
- ▽不具廃疾二十万円
- ▽休職六ヶ月以上の病気やけが八万円
- ▽同三ヶ月以上六ヶ月未満六万円
- ▽同一一ヶ月以上三ヶ月未満五万円
- ▽留守宅の火災八万円
- ▽就労先の火災三万円

巡回相談

現在、東京、大阪、名古屋、静岡、札幌の五カ所に互助会相

出かせぎの季節がやってきました。出かせぎを予定されているみなさんは、就労先が決まったでしょうか……。今年の出かせぎは、不況が少し回復し、昨年より求人は増えていますが、ご承知のような冷害で、出かせぎ者も例年より二十%ほど多くなるものと予想されます。また近年は、労働条件が横ばいのうえ、安全就労を阻害する多くの問題が複雑に発生する傾向にあります。出かせぎをされる方は、安全就労するうえでも必ず出かせぎ互助会に加入し、健康診断を受けてから出発してください。

談員を配置、各事業所を巡回し、そこで生じた労働災害や賃金不払い等の事故防止や、事故発生後の処置にあたっています。

就労前に健康診断を

就労先で、病気で倒れる人が年々ふえています。自分の体を過信することなく、出かせぎ前に必ず健康診断を受け、体の状態を確認してから健康な体で就労しましょう。町の出かせぎ相談所で診察券を発行しております。料金は無料です。

郷土通信を送付

出かせぎ先で、郷土のできごとに思いをよせているみなさんに、年間を通して「広報たかのす」を送付しているほか、十二月から一月までの三ヶ月間、「秋田さきがけ新報」「秋北および県北新聞」、県広報「あきた」を送っています。

相談員の活用を!!

以上のように、数々の特典がある「出かせぎ互助会」の会費は五百円(町で八百円負担)です。町の出かせぎ相談所は、役場商工観光課に設置しておりますので就労前に手続きをしてください。

また、既に出かせぎされている家庭では家族の方でも結構ですので、ぜひ万に備え加入の手続きをしてください。

なお町では、出かせぎされる方や留守家族のための相談員を各地区ごとに委嘱、相談にあたっておりますのでお気軽にご利用ください。

職安の紹介で安全就労を!!

出かせぎは、必ず職安の紹介で就労し、自分も留守家族も安心して生活できるようにしたいものです。鷹巣職業安定所にきている求人案内から、出かせぎ者にはもつとも関心のある賃金状況をみてみましたが、賃金はここ数年横ばいで、製造業は、男が月収八万円から十九万七千円で平均十二万五千円、女は六万六千円から九万七千円で平均八万円。建設業は、男が月収十萬二千円から十七万七千円で平均十三万円、女は六万八千円から九万九千円で平均八万円となっています。

以上、出かせぎの時節を迎え、最低限守っていたきたいことを述べましたが、事故が起きてからでは救いの手がのべられません。くどいようですが、出かせぎ前に必ず互助会に加入し、職安の紹介で就労してください。

- ▽相談員は、次のかたがたです。
- ▽綴子地区 佐藤正(昭和)
- ▽坊沢地区 佐藤七三郎(相善町)
- ▽七座地区 成田政一(今泉)
- ▽栄地区 福原吉郎(摩当)
- ▽沢口地区 加賀松五郎(藤株)
- ▽七日市地区 山城勇蔵(七日市)
- ▽鷹巣地区 佐藤留治(太平町)

第99回種苗交換会

隣町のニッ井町で開催

—駐車場は米代川河川敷—

第九十九回秋田県種苗交換会が、十一月四日から十日まで隣町の山本郡ニッ井町で開催されます。開催地が隣町ということで、かける方も多いと思われますので、主な催しと駐車場などをお知らせします。

農産物展示の主会場はニッ井小学校、ほかに農機具展(ニッ井高校)、植木盆栽市(本町裏通り)、ニッ井町商工観光物産展(体育館)、中国物産展(ニッ井中学校)、山林樹木展示会場(ニッ井小学校前)。

催しものでは、五日午後一時から民謡競演会、六日午後二時と四時の二回橋幸夫ショー、七日正午から民謡お国めぐり、場所はいずれもニッ井中学校。また、七日午前八時から米代川薄井河川敷で北日本対抗大馬力大会が行われます。車でお出かけの方の駐車場は、



きみまち坂の手前に一カ所と琴音橋(藤琴川)を渡ったところの米代川河川敷が最も便利。ほかに町内に数箇所ありますが、狭くちよつと無理なようです。

また、町内の道路は全面駐車禁止のほか、進入禁止や一方通行などきびしい交通規制が行われます。

健康保険、厚生年金保険に

加入していますか!!

働く人の多くは、身体を資本に働いて報酬をうけながら生活し、家族を扶養しています。しかし、いつ病気やケガをするかわかりませんし、不幸にも働きざかりで亡くならないとも限りません。

また、何事もなく働いていても必ず老齢期がやってきますから、老後のことも考えねばなりません。このようなことから、国では常時五人以上の従業員を使用してい

る一定の業種の事業所は、事業主や従業員の意志に関係なく、健康保険、厚生年金保険に加入しなければならぬことになっており、それによって従業員の生活保障を図っています。

このような事業所(強制適用事業所)に勤務することになった人のうち、日々雇い入れられる人、二カ月以内の期間を定めて使用される人などを除いて、「健康保険

厚生年金保険被保険者資格取得届」を五日以内に社会保険事務所に届け出なければなりません。

この手続きが遅れたり、忘れられたりすると、急に病気になったときやケガをしたときに、被保険者証がないために困つたり、老齢年金の受給資格期間が不足して不利益をこうむることにもなります。いま一度、加入もれがないか確認しましょう。

この制度に加入する場合の手続きや保険料の納入などは、事業所単位で一切事業主の責任で行われます。

火災は人災 防ぐはあなた!

—秋の火災予防運動—

11月14日(日)～11月20日(土)

この運動は、火災多発期を迎えるにあたり、町民ひとりひとりの防火意識の向上をはかり、火災発生防止と人命損傷事故の絶滅を期することを目的としています。

火事と救急車は119番



▶青年の部優勝
綴子



第12回町民駅伝大会

各部門で健脚を競う

—青年と壮年で綴子、職場は電工—

第十二回町民駅伝大会が、「体育の日」の十月十日午前十時、体育館前スタートの中倍り仲町コースで行われました。

参加したのは、青年の部十区間三十三・五キロに八チーム、職場の部六区間二十キロに六チーム、壮年の部六区間八・四キロには走ろう会のメンバーなど八チーム、合計二十二チーム。

当日は、秋晴れの絶好のコンディションでレースが展開され、それぞれの部門で健脚を競いあいましたが、結果は、青年の部で綴子が五年連続六度目、職場の部は東北電工が二年連続三度目、壮年の部では綴子が初優勝を飾りました。

また、今大会から五十歳以上を対象にした一・四キロのマラソンも行われましたが、およそ五十名が参加、マイペースで走っていました。



▶職場の部優勝
東北電工

田村直栄(栄) 丹寛美、成田和明、篠内哲男(以上七座) 小松政博、三沢正悦(以上綴子) 石川祐悦(東北電力) 今川金作(県職)

駅伝の成績は次のとおりです。

【青年の部】①綴子A(一時間58分32秒) ②栄(二時間35秒) ③七座B ④沢口 ⑤坊沢 ⑥綴

子B ⑦七日市 ⑧七座A
【職場の部】①東北電工A(一時間12分56秒) ②日通(一時間16分53秒) ③鷹巣病院 ④消防署 ⑤村上土建 ⑥東北電工B
【壮年の部】①綴子(29分24秒) ②沢口(29分57秒) ③七座 ④走ろう会 ⑤東北電工 ⑥消防署 ⑦役場 ⑧坊沢

秋の職場野球大会

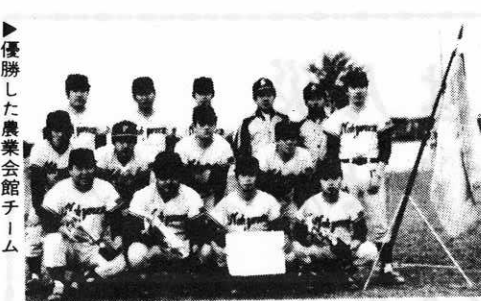
農業会館が初優勝

延長十回 電通に逆転勝ち

九月十一日から四十七チームが参加して行われていた「秋の職場野球大会」の決勝戦が十月十一日町民球場で行われ、農業会館チームが電通チームを延長十回のすえ五対四で逆転サヨナラ勝ちし、初優勝を飾りました。



▶壮年の部優勝
綴子



▶優勝した農業会館チーム

なお農業会館チームは、技能組合、西部農協、日通、高坂パーマーズを、電通チームは湊屋、加藤自動車、中央病院、沢口農協をそれぞれ破り、決勝に進出したもの

です。
秋の職場野球大会をもって、今年の町内の大きな野球大会は全部終了しましたが、その戦績をふり返ってみると、春は信用組合、秋は農業会館、おはよう野球は電通とそれぞれ優勝を分けあい、また優勝できなかったチームも実力が接近していることから、来春の大会が楽しみです。

人権困りごと相談所開設

人権擁護活動の一つとして行われている人権困りごと相談所が、当町において開設されることになりました。

開設日は、▽11月16日▽七日市公民館 ▽12月10日▽鷹巣町公民館、時間はいずれも午前十時から午後三時まで。
相談は無料、むずかしい手続きもありませんのでご利用ください。もちろん秘密は守られます。

無料法律相談所開設

大館裁判所では、十一月十二日(金)午前十時から午後四時まで、無料法律相談所を開設します。
金銭貸借、土地・建物に関する紛争、交通事故、離婚、相続、親族間の紛争など、法律上の悩みごとについて弁護士、調停委員、裁判所職員が、ご相談をお受けいたします。
相談者の秘密は固く守られますので、気軽においでください。

役場、公民館、体育館

執務時間を変更

今日から

役場では、例年実施している冬期間の執務時間の短縮を、十一月一日から二月末日まで行います。

また、公民館、図書館、体育館の利用時間も変わりますので、それぞれ時間内に用事を済ませるようご協力を願います。

▽役場 午前八時三十分から午後四時三十分まで。

ただし、土曜日は午後十二時三十分まで。

▽公民館 午前八時三十分から午後九時まで。

ただし、日曜、祝祭日は午前八時三十分から午後五時まで。

▽図書館 午前九時三十分から午後五時三十分まで。

ただし、土曜、日曜日は午前九時三十分から午後五時まで。

▽体育館 午前九時から午後九時まで。

ただし、祝祭日は午前九時から午後五時まで。

※実施期間は、十一月一日から五十二年三月末日まで。

写真コンテスト

締め切りは30日

スポーツを課題にした「第三回写真コンテスト」の応募締め切りは、十一月三十日です。

身近かなところでスポーツを楽

しんでいる姿をとらえた、例えばラジオ体操、スポーツ教室、子ども相撲大会、町民体育祭、歩こう会など、ふるってご応募ください。応募者全員に粗品を進呈するほか、すぐれた作品には賞をさしあげます。

応募先は、役場総務課広報係まで。

52年賀ハガキ！
11月5日から発売

郵便局では、来年のお年玉つき年賀ハガキを十一月五日から発売します。

発行枚数は昨年より若干少なめとのことです。お早めにお求めになるよう郵便局では呼びかけています。

なお年賀ハガキは、鷹巣、七日市、局、坊沢、綴子、七座の無集配局、南鷹巣、沢口、太田商易局の

ほかに、町内各切手類売さばき所で発売されます。

三日 中央公園で
クロスカントリー

第五回大館北秋田クロスカントリーが、三日午前十一時から中央公園を回るコースで行われます。

競技は、中央公園一周二、三、のコースを一般と高校の中長距離選手は四週、高校の短、跳、投選手と中学生は二週、女子と三十五歳以上の壮年は一周の六部門で健脚を競いあいます。

天皇陛下御在位式典で

役場、10日午後は休み

天皇陛下御在位五十年記念式典当日の、十一月十日(水)午後に限り、町ではこの趣旨にそい、役場事務を休むことになりましたので、趣旨ご了承の上、ご協力くださるようよろしくお願いします。

第八回鷹巣町文化祭

郷土の文化を大切に

新しい町の創造と

町づくりにはげもう

テーマ

展示

生花・名石・写真・絵画
内職・書道・茶席・盆栽
日本画・健康展・菊展

発表

音楽祭
2日午後6時～9時

バレエと芸能
3日午前10時30分～12時

邦楽祭
3日午後1時～4時

働く青少年の夕べ
3日午後6時～9時

3日(水)まで
場所・公民館

ひとこと

日照時間がだんだん短くなり、七日は早や立冬。北海道からは冬のたよりも寄せられてきます。

来春高校や大学を卒業して就職する諸君の顔色は、一二年前はどでないうしろサエません。労働者の見通しによると、新規就職者は高校約五十七万人、大学約四十万人、その他を含め計百四十万人が就職戦線に登場します。中高生数は減少傾向にあるのに、大学卒はふえ続けています。

高井哲子さんが、三十二年ぶりに肉親と再会したのもつかの間、滞日期間が切れ、再会のあてもないまま夫と子どもの待つ中国に帰っていきました。

テレビのコマーシャルではないが、「世界は一つ、人類はみな兄弟」。一日も早く、自由に往来できるようにってほしい。と、駅頭での見送りてつくづく考えさせられました。

一面の「働く若者」に、推せんのお手紙や電話をいただきありがとうございます。

編集子は、より多くの職業で働く若者を紹介していきたいと考えておりますので、これまで掲載しない職業の方を推せんくださるようお願いいたします。

一 秋季清掃のお知らせ

秋季いっせいで清掃は、春先きの毎戸検査に変わり、地域内の美化を重点的に、10月24日から行っています。11月の日程は下記のとおりです。

部落の子ども会、青年会、婦人会、老人クラブ等の連帯を深めながら、清掃にご協力ください。

- ①衛生害虫の駆除と畜舎の維持管理の徹底
- ②空地および公共用地（神社、墓地、集会所等）のいっせいで清掃
- ③不法投棄箇所（空地、河川、山林等）の撲滅
- ④いっせいでぶ上げの実施

月 日	実施地区	町 内 名
11・7 (日)		鷹巣地区以外のいっせいで清掃デー
11・8 (月)	坊 沢	全 区 域
11・9 (火)	綴 子	上町・下町・小田・田子ヶ沢・松原・田中・新田中・南田中・掛泥
11・10 (水)	綴 子	大堤・前野・昭和・鎌沢・岩谷・二本杉・大畑・高野尻・向黒沢
11・11 (木)	栄・七座	全 区 域
11・12 (金)	沢 口	湯車・小ヶ田・川口・舟場・堂ヶ岱・高森岱・小摩当・藤株
11・13 (土)	沢 口	湯ノ岱・坊山・西渡・小森・中屋敷・脇神・上野
11・15 (月)	七 日 市	七日市・根木屋敷・妹尾館・中畑・大畑・葛黒・与助岱・三ノ渡・黒森
11・16 (火)	七 日 市	吉野・品類・深沢・吉ヶ沢・下舟木・上舟木・松沢・明利又・横瀬・岩脇



おしらせ

十一月の健康相談

十一月の各種健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、十日と二十四日です。

時間は、午前十時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査なども行います。

フツ素イオンむし歯予防は、十日と二十四日です。

時間は、午後一時から午後三時まで。対象者は満三歳児以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

妊婦健康相談は、十五日です。

時間は、午前九時半から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

※場所は、いずれも鷹巣町公民館保健相談室です。

乳児健康相談は、▽四日▽五十

予 防 接 種

百日せき、破傷風、ジフテリアの三種混合ワクチンの予防接種を行います。

対象者は、生後二十四カ月から四十八カ月までの幼児。ただし、六月、九月、十月に接種を受けた方で一期(三回)を終了していない方。

一年七月生まれ、▽十八日▽五十年十月生まれとなっています。受付時間は、午後十二時半から午後一時半まで、鷹巣保健所で行います。

▼五十一一年四月生まれの乳児を対象に、十七日離乳食実習指導を行います。

時間は、午前十時から鷹巣町公民館調理室となっています。

香 典 返 し

接種日は、鷹巣地区は十日、鷹巣地区以外は十一日となっています。受付時間は、午後一時から午後二時まで鷹巣町公民館保健相談室で行います。なお、おいでの時は、接種当日朝の体温測定も忘れずをお願いします。

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

▽芳志に深く感謝いたします。

▽大野尻「長崎直彦さんから亡父直治さんの香典返し

三〇、〇〇〇円

▽中畑「長崎甚徳さんから亡父甚一郎さんの香典返し

二〇、〇〇〇円

▽大町「三沢盛夫さんから亡母富美さんの香典返し

三〇、〇〇〇円

▽二本杉「佐藤良一さんから亡母イクさんの香典返し

二〇、〇〇〇円

慶弔だより

10月1日～10月15日

誕生おめでとうございます

成田美菜子(由春 長女) 栄町
加賀谷葉子(文昭 二女) 南鷹巣
出川 智一(一義 長男) 糠沢
千葉 貴徳(美知雄長男) 伊勢町

藤島 恵子(芳春 長女) 新田中
北林沙知子(貞男 長女) 西横町
田村 誠(美喜雄 二男) 舟場
佐藤 雅代(光雄 二女) 新屋敷
中島 隆輝(忠輝 三男) 川口
松前 尚美(悟 長女) 七日市
齊藤 美香(富美雄 長女) 太田
米沢 智仁(幸一 長男) 糠沢
小塚 定紀(邦雄 長男) 堂ヶ岱
藤島 光(勝政 長女) 下町
日下部 歩(利光 長男) 高野尻
千葉 享(儀直 二男) 横瀬
武藤 清文(忠良 長男) 糠沢

二人の前途を祝福いたします

相馬 淳 合川町
中島 ノリ子 新旭町
武石 新作 森吉町
成田 友子 上野
田沼 三昭 大館市
佐藤 美智子 栄町
佐藤 博 森吉町
佐藤 イツ子 小森
岩川 徹 飯田町
佐藤 美代子 元新町
谷藤 光樹 元新町
成田 歌子 元新町
米田 栄八郎 中借
渡部 厚子 能代市
福原 英子 大館市
畠山 誠子 大館市

おくやみ申しあげます
中島 イト(39歳) 川口
相馬 多吉(81歳) 末広町
成田 サワ(70歳) 末広町
畠山 慶助(49歳) 岩野
千葉ジュン(85歳) 脇